

まみたん読者に役立つ!

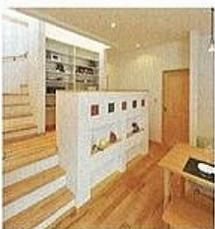
新築・リフォームのアイデアいろいろ!

子どもの健やかな成長を促す
住まいのアイデアを空間別にご紹介!



理想の間取り例!

A リビングの中に階段を設置!



子ども部屋への出入りには必ずリビングを通るため、キッチンにいるママから声掛けがしやすくなり子どもの表情や様子が分かる。

成長POINT /
「ただいま」「いただきます」などのあいさつが自然と言えるように!

B 子ども専用のスペースをつくる!



子どもが個室にこもらずママの目の届くところで宿題や勉強ができるため、苦手な科目やちょっとしたつまづきにも気付きやすくなる。

成長POINT /
子どもが学校での出来事などを話しやすくなり、親子の距離がグンと縮まる。

C 吹き抜けで1・2階をつなぐ!



リビング・ダイニング部分に吹き抜けを設けると、空間全体に開放感が生まれ、リビングにいても2階にいる家族の気配を感じられる。

成長POINT /
吹き抜けを通して親子の距離感が縮まり、自然とコミュニケーションが深まる。

D 子ども部屋に内鍵はNG!

内鍵がなく明かり取りを設けた仕様なら、廊下から子どもの気配を感じられる。電気が付いているかどうかドアを開けて確認できるのも嬉しい。

E 子どもを見守れるオープンスペース!

対面式キッチンなら料理する手を止めることなく、子どもの様子が見守れ、親子のコミュニケーションが深まる。また子どもも安心して遊んだり勉強したりできる。

子育てしやすい住まい! 5つの基本要素



子育てファミリーが知っておきたい
住まいづくりのポイントをピックアップ。
新築・リフォームの参考にしてみてください。

その1 ケガや事故を起こさないように配慮

小さい子どもは毎日が危険との遭遇。階段に滑り止めをつける、出隅の角に丸みを持たせるほか、材質、高さなど子どもの行動範囲を想定した工夫が安心・安全な住まいにつながる。

その2 親子の交流を育む空間

子育てに必要なのは、子どもを身近に感じられる住まい。たとえばリビングに子どもの遊び場や勉強スペースがあると、親子のコミュニケーションを深めるきっかけに。



その3 ママのストレスを溜めない間取り

家事や子育てのストレスはママの心身の不調につながることも。スムーズな家事動線や考慮した間取りやスペースを工夫すれば、ママの負担も軽減される。



その4 子どもの健康を考慮した空間づくり

近年アトピーやアレルギーを発症する子どもが増加傾向に。採光や換気の工夫でカビ・ダニの発生原因となる結露の防止、シックハウスにならないための建材選びなど、身体への刺激を減らす心がけが大切。

その5 情操教育のための工夫

子どもの成長を促す空間づくりを意識しよう。自発的に片付けができるような専用収納スペース、子どもの作品を飾り褒めてあげられるよう絵や写真を飾るコーナーなどが◎。



プロに聞く!



ヒントがいっぱい!

子育てにやさしい 住まいのイロハ

親子の豊かなコミュニケーションを育み
元気な子どもが育つ住まいとは?
子育ての視点からプロがアドバイス!



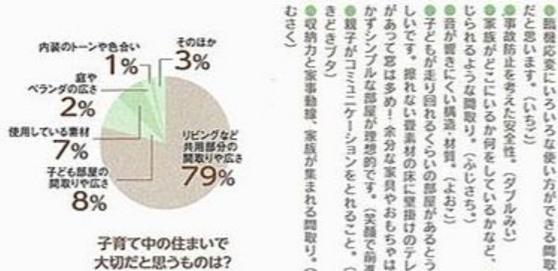
家族みんなが笑顔で暮らせる家がいいね?

教えていただいたのは...
ミキハウス子育て総研株式会社
代表取締役社長
藤田 洋 先生



1955年、愛媛県生まれ。大阪大学人間科学部卒業後、株式会社リクルート入社。広報事業部長を経て、2000年、ミキハウス子育て総研株式会社を設立。2006年より「子育てにやさしい住まいと環境」。2013年6月より「小学生に贈りたい住まいと環境」認定事業を開始。

Q 子育て中の住まいで大切なと思うものは?



Q 現在の住まいで不満に思っていること変えたいこと

●子どもが小さいうちは「部屋の壁面ではなく、廊下のリビングで寝たいけれど、布団を収納する場所がない。(予定外)」
●収納スペースが充実していると、子どもが危ない心配も減る。収納を回遊できる、いくらでも片付けても、廊上に物を置いたりしない状態になる。(予定外)」
●食事は家族の楽しみであり健康管理の大切なこと。広くて使いやすいキッチン、料理をする人が寂しくないようにしたい。(予定外)」
●お風呂が狭くて寒い。子どもと一緒に楽しく入りたいので広い方がいい。(予定外)」
●リビングとキッチンが完全に別で、子どもの行動などが全く見えないので怖い。(予定外)」
●子どもが生まれたらおちおちやなど部屋が狭くなるし、動き回るようになったら手狭に感じます。小さいうちはリビングで過ごす時間が長いので、広さは重要。(予定外)」
●衣類やおもちゃなどの収納が早く、しまわなければならないものが増えるので、収納スペースが少なくない。(予定外)」
●リビングを通らないとお風呂へ行けないので、子どもがドロボロや盗みに入らないように、鍵が掛かるようにしたい。(予定外)」
●比較的古い分譲賃貸物件でトイレやお風呂に段差があり、やっとなど歩いた後、腰が痛い。階段が狭い、後ろ向きで降りたり登ったりして危険です。(予定外)」
●収納スペースが足りない。子ども部屋に専用の部屋が確保状態に、収納スペースを確保して子ども部屋を作りたい。(予定外)」
●ベランダの広さに余裕がなく、洗濯物を干せるスペースが少ない。高さもマイナスイメージなので、バスタオルなどを干すのに困る。(予定外)」

まみたん読者に聞きました!



リビング ガス温水床暖房 ヌック



ハウスタストを抑え 子どもにも安心

足元からぽかぽか暖まるだけでなく、ホコリを巻き上げずハウスタストを抑えてくれる。暖房器具やコードがないため、子どもにも安心して空間も広々!

大阪ガス株式会社
<http://www.osakagas.co.jp/>

リビング 対面キッチンユニット (リビング収納タイプ)



家族の距離を縮める 便利スペース

大きな収納やデスクをキッチンと融合。子どもの勉強スペースや趣味デスクなど幅広く活躍! 子育てママも、料理をしながら家族の様子が確認できて安心。

株式会社LIXIL (サンウエーブ)
<http://www.lxil.co.jp/>

※サンヴァリエ(リシエル)の仕様です

ママ・パパへ暮らしのアドバイス

家族のコミュニケーションが豊かに!

まみたん世代のママ・パパは仕事や家事、育児で大変! 今回紹介したようなアイテムを有効に取り入れることで家事の負担を減らし、家族団らんやゆとりの時間に使うことができる。



バスルーム おそうじ浴槽



スイッチひとつで 浴槽をしっかり洗浄

スイッチを押すだけで、残り湯の排水から浴槽の洗浄・お湯はりまでしてくれる浴槽自動洗浄機能。今まで大変だった毎日のお風呂掃除の手間をカット!

株式会社ノーリツ
<http://www.noritz.co.jp/>

バスルーム サザナ



3つの機能搭載で 至福のバスタイム

床の冷えを防ぐほっカラリ床、お湯が冷めにくい魔法びん浴槽、エコに配慮したエアインシャワーの3機能を搭載。家族みんながゆつくりとくつろげる。

TOTO株式会社
<http://www.toto.co.jp/>

バスルーム ガス温水浴室暖房乾燥機 カワツク



快適な衣類乾燥で 毎日が洗濯日和

入浴後に浴室乾燥させることで、カビの発生を抑えお掃除の手間を軽減。雨降りや花粉の多い季節、冬場など衣類を素早く乾かしたいときなどにも便利!

大阪ガス株式会社
<http://www.osakagas.co.jp/>

キッチン らくパツと収納



新感覚のフロア収納で 調理作業の負担を軽減

斜めに開く独立機構で、扉を軽く開けられるだけで中が見やすく取り出しやすい! 上部空間まで有効に使える立体構造で、抜群の収納量を実現。

株式会社LIXIL (サンウエーブ)
<http://www.lxil.co.jp/>

※サンヴァリエ(リシエル)の仕様です

キッチン キレイシンク+バリアコート NEO



汚れをはじいて キレイを持続

人造大理石シンクとトップをまるごとバリアコート。油汚れや水アカなどをしっかりとらしてサッとひとふきで落とせるから、キレイを長く保てる。

株式会社LIXIL (サンウエーブ)
<http://www.lxil.co.jp/>

※サンヴァリエ(リシエル)の仕様です

トイレ NEOREST



トイレのキレイを セルフサポート

便器の汚れの原因となる雑菌を除去する「きれい除菌水」を搭載。また1回の洗浄が3.8ℓという超節水、ウォシュレットも節電機能で気軽にエコを実現。

TOTO株式会社
<http://www.toto.co.jp/>

おすすめ!



子育てがラクになる! 暮らしに便利な 最新住宅設備

キッチン、リビング、バスルーム…。家事・子育てに忙しいママの生活が便利になる各メーカーおすすめの最新住宅設備をご紹介します。



家族のライフスタイルに
合うものを選びよう!

— 設備選びの前に確認! —

●住宅タイプをチェック

賃貸・持ち家・一軒家・集合住宅…。特に集合住宅の場合は、工事ができるかどうか管理会社などへの確認や、ご近所への配慮を忘れずに。

●設置条件に合う器具を絞る

水まわりの場合は1F・階上などで機器が変わることも。まずはプロに見積もりをとって設置場所の条件を確認して。

●予算と希望を明確にする

カタログを取り寄せたリシールームへ足を運んでみよう。予算と希望を明確にしておくと、機器選択もスムーズに!

現在の住まいで
子育てや家事がしやすいと
感じている間取りや設備

まみたん読者に
聞きました!



●洗面・トイレの排水が詰まっているので、常に子どもが遊ぶ。汗ばんだ服、濡れたタオル、お風呂の残り湯など、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。排水が詰まっていると、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。排水が詰まっていると、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。



●洗面・トイレの排水が詰まっているので、常に子どもが遊ぶ。汗ばんだ服、濡れたタオル、お風呂の残り湯など、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。排水が詰まっていると、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。排水が詰まっていると、子どもが遊ぶ場所には、排水が詰まっていると大変です。